

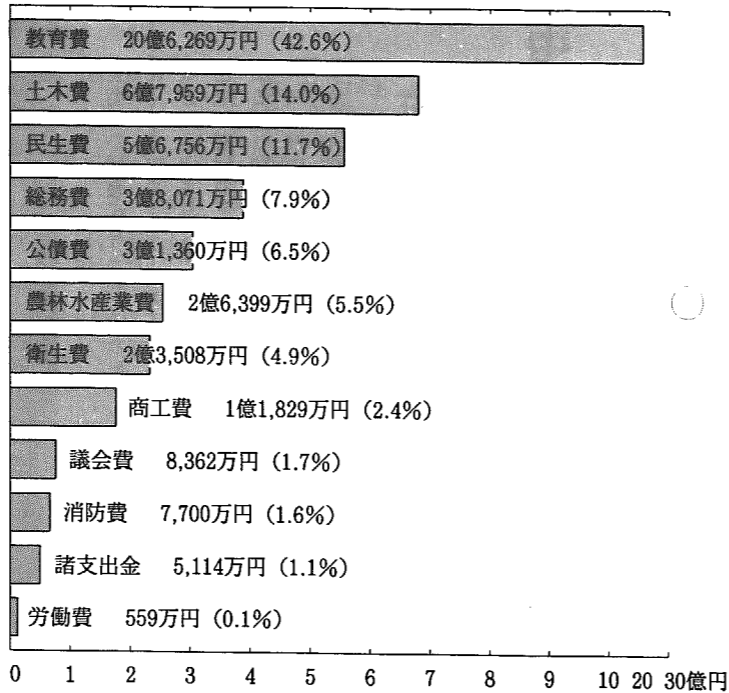
総合体育館竣工記念 バレーボール招待試合

お知らせします 村の台所

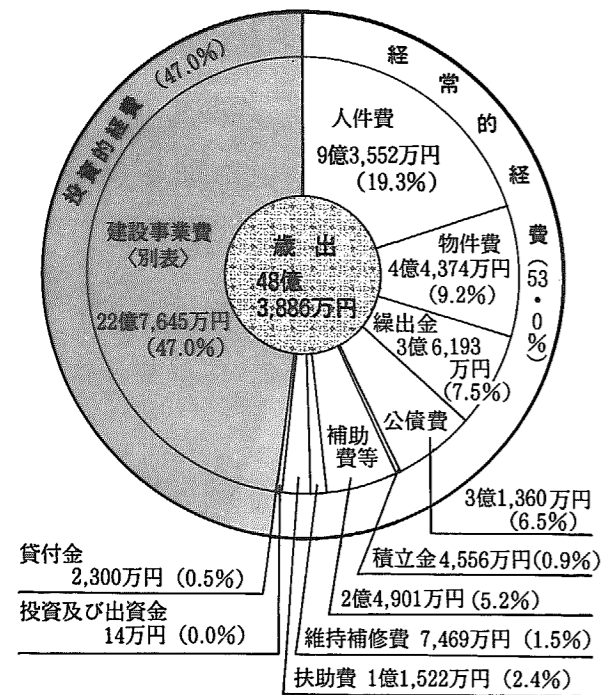
平成6年度 一般会計決算

村のお金がどのように使われ、村の財政がどのように運営されているかを村のみなさんから知っていただくため、平成6年度の一般会計決算をお知らせします。

〈表2〉歳出 48億3,886万円



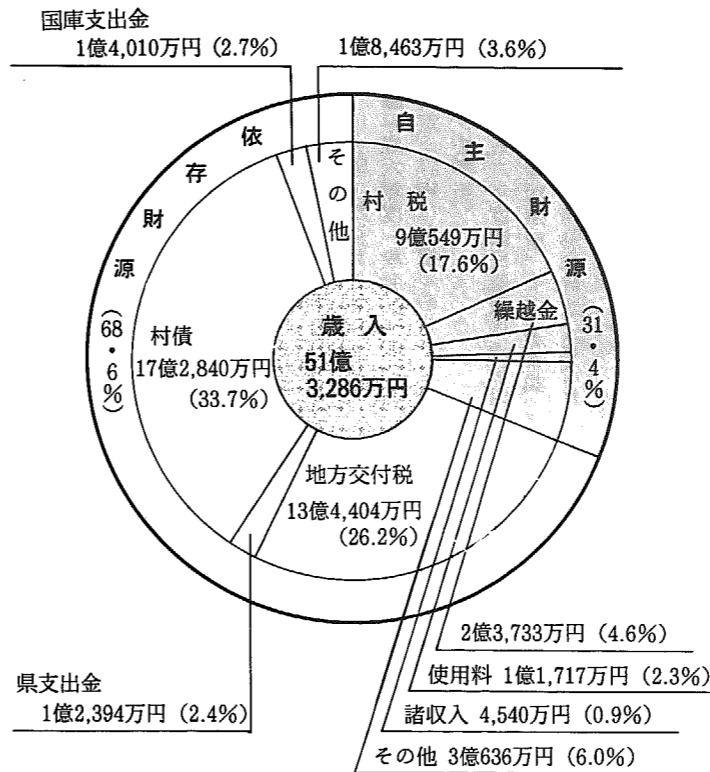
〈表3〉性質別経費



〈別表〉投資的経費

総合体育館建設事業	14億2,588万円
小学校体育館増築事業	1億1,219万円
中学校柔剣道場増改築事業	1億8,840万円
村道新設改良事業	1億5,421万円
排水路改修事業	4,191万円
国道49号歩道設置事業	1億1,529万円
沢海床固公園整備事業	4,044万円
消防施設整備事業	3,458万円
スクールバス購入事業	763万円
県営農地防災排水事業負担金	6,050万円
その他	9,542万円
合計	22億7,645万円

〈表1〉歳入 51億3,286万円



- 村の財産 (平成6年度末現在)
 - ・土地.....193,774㎡
 - ・建物.....26,713㎡
 - ・出資による権利.....822万円
 - ・基金...17億3,065万円
- 村の借入金残高 (平成6年度末現在)
 - ・一般会計...41億5,950万円

	村民1人当り
村民税	4億103万円 39,534円
固定資産税	4億5,042万円 44,403円
たばこ消費税	3,828万円 3,774円
軽自動車税	1,258万円 1,240円
鉱産税	318万円 313円
合計	9億549万円 89,264円

(前年度対比 2.5%減)

平成6年度決算

一億九千三百七十九万一千円の黒字

十二月定例村議会が平成6年度決算が審査され認定されましたのでお知らせします。一般会計は当初予算四十四億八千八百万円をスタートしました。その後、八回の補正を行いました。その結果、歳入は四十八億六千六百六十二万二千二百八十八円、歳出は四十八億三千八百八十五万七千九百九十九円となり、差引二億九千四百九十九円となり、黒字となりました。

前年度と比較すると、歳入は十四億九千三百二十三万九千九百九十九円(四十一・〇%増)、歳出は十四億三千六百五十五万六千六百六十二円(四十二・二%増)とそれぞれ大幅に増加しています。その理由としては総合体育館の建設、小、中学校体育館の増築等による投資的経費の増加によるものです。

総合体育館・小学校体育館 中学校柔剣道場の増改築も完成

歳入(表1)を見ますと、村税、繰越金などの自主財源は三十一・四%、これに対して国庫支出金、地方交付税、村債などの依存財源は六十八・六%となっています。目的別歳出の状況は(表2)のとおりです。主なものは教育費では総合体育館建設事業、小学校体育館増築事業、中学校柔剣道場増改築事業など、土木費では村道新設改良事業、国道49号歩道整備事業、排水路改修事業、下水道事業特別会計繰出金など。民生費では老人保護措置事業のほかに家庭奉仕員派遣事業、日常生活用具給付事業、デイサービス事業、児童福祉など。総務費では交通安全対策事業、県議会議員選挙など。農林水産業費では水田営農活性化対策事業や農地防災事業、ふるさと農道緊急整備事業など。衛生費では健康づくりの推進、疾病の予

防、生活環境の保全や公衆衛生の向上などで、新潟地域広域清掃事務組合の負担金も増大しています。諸支出金においては各種基金の積立など財政の健全化に努力しています。次に性質別経費(表3)を見ますと職員給与や議員など各種行政委員の報酬である人件費や公債費等の経常経費が五十三・〇%、総合体育館の建設や道路整備などの投資的経費が四十七・〇%となっています。投資的経費の内容は(別表)のとおりです。なお、特別会計の決算については次号でお知らせします。

● 村民一人当たり使ったお金	四七、〇一七円
(前年度対比三八・三%増)	
● 村民一人当たり借金残高	四一、〇四五円
(前年度対比五六・三%増)	